

【研究課題名】

ケイ素-16族元素二重結合をもつ化学種が配位した感応性錯体の合成と反応性

【各研究項目の連携状況】

領域内の他の研究グループとの連携状況（予定を含む）について、①簡略化した共同研究内容②連携研究代表者姓（研究項目班）③共著論文の有無（件数）を研究内容毎に記載

①シラノン錯体と水との反応の実験的および理論的検討、②榊（A03）、③有（1）

【原著論文】

- ◎ T. Muraoka, H. Kimura, G. Trigagema, M. Nakagaki, \*S. Sakaki, \*K. Ueno, "Reactions of Silanone(silyl)tungsten and -molybdenum Complexes with MesCNO, (Me<sub>2</sub>SiO)<sub>3</sub>, MeOH, and H<sub>2</sub>O: Experimental and Theoretical Studies," *Organometallics*, **36**, 1009-1018 (2017).